

# 得意先各位

2008/01/31

株式会社コーセー  
代表取締役 日下部晴彦  
東京都中野区中央 1-23-7-B1F

## 中国産餃子の健康被害発生の報道について

平素より格別なお引立てを賜わり誠にありがとうございます。

さて平成20年1月30日厚生労働省から、ジェイティフーズ株式会社（東京都品川区）が中国から輸入した冷凍ギョウザに起因する健康被害事例の発生について発表がありました。（次ページ参照）

弊社では即日ただちに発表内容の事実確認を行うとともに自社商品の安全性チェックを行いました。その結果、何ら問題は無く安全であることが確認されましたのでここにご報告申し上げます。

弊社では、ジェイティフーズ株式会社とは直接間接を問わず取引が無く、該当商品の取り扱ひもありませんので当該報道とは無関係であり問題はありません。

また弊社は、当該製造者(河北省食品輸出入集団天洋食品工場)とは全く取引が無く無関係である上、中国の委託工場も当該製造者との取引関係が無いことを確認しております。さらに日本国内に於いても、当該製造者から輸入している輸入業者との取引はありません。

(当該製造者からの輸入業者リストは厚労省のホームページに掲載されています)

今回の事故事例は、対岸の火事と眺めるわけにはいかぬ極めて重大な事故であり、中国貿易に携わる者として、リスク管理の重要性、困難性を浮き彫りにされた気がし、悪寒が走る思いすら致しました。昨年来の中国食品に対する風評被害が落ち着きを取り戻しかけた矢先に、このような事故が起こり残念でなりません。

今後とも相変らぬお引立ての程よろしくお願い申し上る次第です。

以上

平成20年1月30日  
 食品安全部監視安全課  
 道野 輸入食品安全対策室長  
 担当：蟹江、内海（内線2477）

## 中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について

1. 昨夜、東京都より、本年1月5日に兵庫県において1家族3名、1月22日に千葉県において1家族5名の有機リン中毒※の疑いがある事例が発生し、両事例において発症直前に、ジェイティフーズ株式会社（東京都品川区）が中国から輸入した冷凍ギョウザを摂食していたとの情報提供があり、輸入実績を調査したところ、当該冷凍ギョウザは同一時期に輸入された同一製造者のものであることが判明しました（千葉市において1事例が調査中）。

2. 現在、関係機関が調査を行っているところですが、包材及び嘔吐物中のギョウザから有機リン系殺虫剤のメタミドホスが検出されたとの報告を受けています。また、輸入者からの情報では、現時点では上記以外の中毒事例は確認されていません。

3. 本件を受けて、当該食品について関係機関及び関係事業者により、消費者への注意喚起、販売の中止、回収等の措置がとられているところですが、厚生労働省としては、念のため、

[1] 本件についての各都道府県等への情報提供

[2] 安全が確認されるまでの間、当該製造者の同一製品の販売を中止するよう、輸入実績のある輸入者に対して関係自治体を通じて要請

[3] 当該製造者からの同一製品の輸入の自粛を指導するよう検疫所に対して通知

等の対応をとったところです。

※有機リン中毒：有機リンが神経系のアセチルコリンエステラーゼを阻害することにより、神経が異常に興奮状態となり、縮瞳、嘔吐、めまい等を起こし、重症の場合、徐脈、呼吸障害、昏睡となり、死亡にいたる。

<参考1：本事例に係る製品の情報>

	兵庫県	千葉県
品名	冷凍食品 手包みひとくち餃子	冷凍食品 手作り餃子
内容量	20個入り（260g）	40個入り（560g）
原産国	中国	中国
賞味期限	2009.1.1	2008.10.20（製造2007.10.20）
輸入者	ジェイティフーズ株式会社（東京都品川区大井1丁目28-1）	
製造者	HEBEI FOODSTUFFS IMP.& EXP.GROUP TIANYANG FOOD PROCESSING	
輸入届出日（届出重量）	2007.11.6（13,144kg）	2007.11.7（13,360kg）

<参考2：当該製造者の同一製品の輸入実績>

品名	届出件数	届出重量（kg）
加熱後摂取冷凍食品ギョウザ	155	1,230,739

（平成19年1月1日～平成20年1月28日：速報値）